

知事のベトナム・シンガポール訪問結果について①

11月17日（金）

- 知事及び訪問団一行は、11月16日に羽田空港を出発し、日本時間の17時頃（現地時間の16時頃）、シンガポールのチャンギ国際空港に到着しました。
- 11月17日は、一般財団法人自治体国際化協会及び独立行政法人日本貿易振興機構のシンガポール事務所長からブリーフィングを受け、最新のシンガポール経済情勢等に対する理解を深めました。
- 日系の企業支援機関であるOne&Co及び現地政府系のJTCLaunchPad@one-northでは、企業支援施設等の視察及び意見交換を行い、現地での先進的な企業支援のあり方について理解を深めました。
- 在シンガポール日本国大使館では、石川浩司特命全権大使からシンガポールの現況や最近の情勢に関する説明があった後、シンガポールにおける日本産食品に関する意見交換を行うとともに、本県への観光誘客や輸出拡大等について支援・協力を要請しました。
- 観光班は、現地で訪日旅行商品を扱う旅行会社と現地消費者に影響力の高いメディアを訪問し、本県への観光客送客や観光情報発信の依頼を行いました。
- 農政班は、農業団体とともに、大手牛肉輸入卸売業者及び青果物卸売業者を訪問し、県産農産物の取引拡大に向けた情報交換を行いました。
- 日本酒班は、同行した県内酒蔵とともに、現地バイヤーや酒ソムリエ等を対象とした日本酒試飲商談会を開催し、県産日本酒等の販路拡大及び現地取引先との関係強化を図りました。
- シンガポール中心部のホテルにおいて、シンガポール政府や現地の公的機関、民間企業等から要人を招き、「とちぎの魅力発信レセプション」を開催しました。知事が先頭に立って栃木県のPRをするとともに、現地の要人の方々と交流を深めることで、関係の構築・強化を図りました。

1 CLAIR及びJETRO現地事務所長からのブリーフィング

(1)日 時 11月17日（金）9:30～10:40

(2)場 所 一般財団法人自治体国際化協会 会議室

(3)相手側（計5名）

一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR） 櫻井泰典 シンガポール事務所長

独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO） 木村洋一 シンガポール事務所長 他

(4)県 側（計20名）

福田知事、佐藤議長、木村議員、池田議員、石井産業労働観光部長、

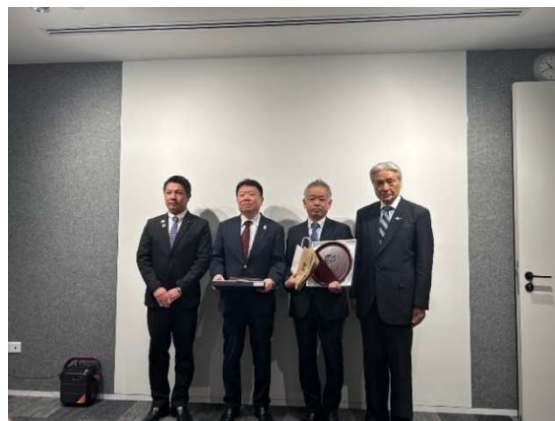
福田国際経済課長 他

(5)内 容

CLAIRシンガポール事務所の櫻井所長からシンガポールの概況や政治・財政等に

ついて、JETRO シンガポール事務所の木村所長からシンガポールの一般ビジネス概況に関するブリーフィングを受け、最新のシンガポールの情勢等に対する理解を深めました。

両所長からは、「シンガポールには日本食レストランが約 2,200 店舗あり、ここ 10 年で定着したと言える。日本にとって重要なマーケットであり、販路拡大にチャンスがある。」とのアドバイスをいただきました。



2 One&Co 視察（企業支援機関）

(1) 日 時 11月17日（金）11:00～12:00

(2) 場 所 One&Co 会議室

(3) 相手側（計4名）

JR East Business Development SEA Pte. Ltd.	林寛幸	Executive Director
	和泉孝斉	Deputy General Manager
	丸野幹人	Manager
One&Co	伊藤隆彦	General Manager

(4) 県 側（計20名）

福田知事、佐藤議長、木村議員、池田議員、石井産業労働観光部長、
福田国際経済課長 他

(5) 内 容

知事及び訪問団一行は、日系の企業支援機関である One&Co の施設内を視察した後、施設に入居する日本企業の取組状況や入居する企業への支援策等について施設運営者から説明を受け、意見交換を行いました。その中で県内企業がシンガポール進出を目指す際の支援等について要請し、今後の協力関係の構築を図りました。



3 JTC 公社との意見交換

(1) 日 時 11月17日(金) 13:30~14:40

(2) 場 所 JTC LaunchPad @one-north 会議室

(3) 相手側 (計3名)

JTC 公社 Eai-Sy YAP Director

Priscilla LAU Manager

Ashley LEOW Shin Yee Assistant Manager

(4) 県 側 (計20名)

福田知事、佐藤議長、木村議員、池田議員、石井産業労働観光部長、
福田国際経済課長 他

(5) 内 容

知事及び訪問団一行は、現地政府系の企業支援機関である JTC LaunchPad @one-north を訪問し意見交換を行いました。シンガポール政府が国を挙げて取り組む創業支援の取組について説明を受け、先進的な創業支援の成功例を学びました。



4 JTC LaunchPad@one-north 視察（企業支援機関）

(1)日 時 11月17日（金）14:40～15:00

(2)場 所 JTC LaunchPad @one-north 会議室

(3)相手側（計4名）

JCT 公社 TAN Boon Khai Chief Executive Officer

Eai-Sy YAP Director

Priscilla LAU Manager

Ashley LEOW Shin Yee Assistant Manager

(4)県 側（計20名）

福田知事、佐藤議長、木村議員、池田議員、石井産業労働観光部長、

福田国際経済課長 他

(5)内 容

意見交換の後、実際に施設内を視察し、創業支援の具体的な取組状況について説明を受けることで、更に理解を深めました。



5 在シンガポール日本国大使館訪問

(1)日 時 11月17日(金) 16:00~16:40

(2)場 所 在シンガポール日本国大使館公邸

(3)相手側(計4名)

石川浩司 特命全権大使

古賀毅 一等書記官、牧田聡二 一等書記官、黒木あたる 二等書記官

(4)県 側(計10名)

福田知事、佐藤議長、木村議員、池田議員、石井産業労働観光部長

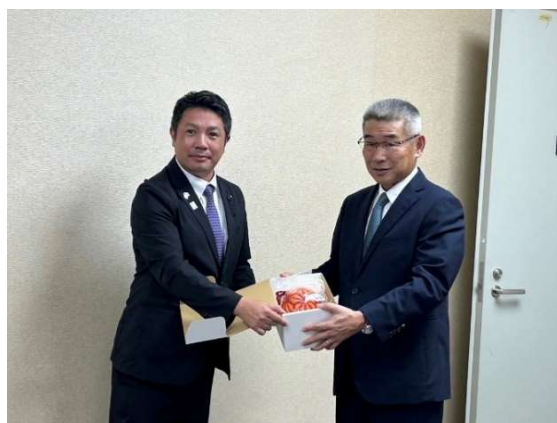
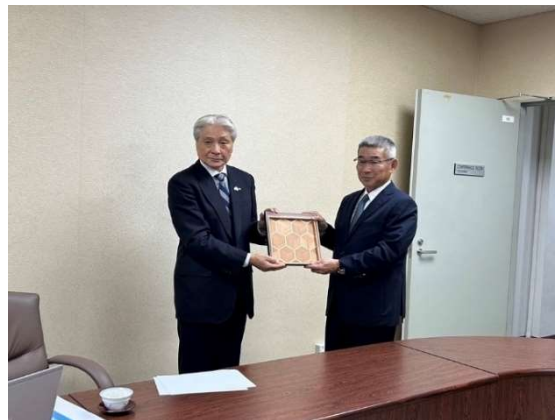
福田国際経済課長 他

(5)内 容

知事及び訪問団一行は、在シンガポール日本国大使館において、石川浩司特命全権大使と面会しました。

石川大使から、シンガポールの現況や最近の情勢に関する説明があった後、シンガポールにおける日本産食品に関する意見交換を行うとともに、本県への観光誘客や輸出拡大等について支援・協力を依頼しました。

石川大使や書記官から「シンガポールはASEANのショーケースと言われており、シンガポールで売れば他の国でも売れる。まだシンガポール人に知られていないものを、継続して同じ場所で販売することが購入の動機付けになる。」等のアドバイスをいただきました。



6 旅行会社等訪問

(1) 日 時 11月17日(金) 10:00~15:10

(2) 場 所 ①JTB シンガポール支店 【旅行会社】(相手側2名)

②Chan Brothers Travel 【旅行会社】(相手側1名)

③Dynasty Travel 【旅行会社】(相手側2名)

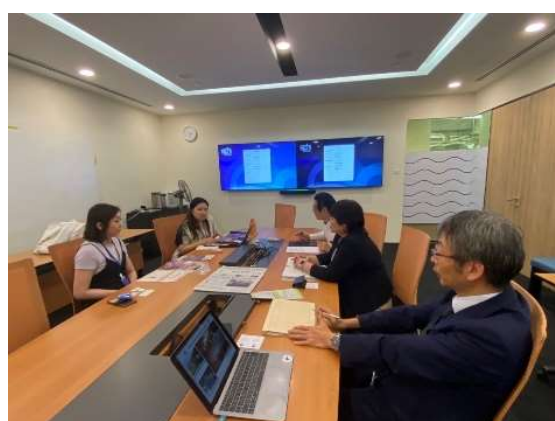
④SPH Media 【メディア】(相手側2名)

(3) 県 側 (計3名)

小池観光交流課長、観光交流課職員2名

(4) 内 容

観光班は、現地で訪日旅行商品を造成、販売している旅行会社3社と、新聞、ラジオなど現地消費者に影響力の高いメディア1社を訪問し、栃木県の観光情報をPRするとともに、現地でのプロモーションに関する意見交換を行い、本県への観光客送客や本県に関する情報発信を依頼しました。意見交換を通して、本県の観光資源はシンガポール人にも訴求力が高く、現地で効果的な情報発信を行うことで、多くのシンガポール人旅行者を誘客できる可能性が高いことを確認しました。



7 現地バイヤー訪問・市場調査

【青果物バイヤー】

(1)日 時 11月17日(金) 7:30~10:00

(2)場 所 トータルフレッシュ (TOTAL FRESH) 本社

(3)相手側 (1名)

ブライアン・シート CEO

(4)県 側 (計5名)

・熊田農政部長、白鳥経済流通課長

・菊地栃木県農業協同組合中央会長、中村全国農業協同組合連合会栃木県本部長 他

(5)内 容

農政班は、農業団体とともに、シンガポールで県産いちご及び梨を扱う大手輸入卸売業者であるトータルフレッシュ (TOTAL FRESH) を訪問し、ブライアン CEO と青果物に関する現地ニーズについて意見交換や市場内視察を行い、県産いちご及び梨などの更なる取引拡大に向けた情報交換を行いました。

意見交換の中で、シンガポールにおいては、日本産の青果物が年々増えてきていること、日本産の青果物は量販店や消費者からの評価が高く引き続き根強いニーズがあることが確認できました。また、シンガポールの青果物に求められる品質の確保について意見交換を行うなど、今後の取引拡大に向けた情報交換を行うことができました。

【牛肉、コメバイヤー】

(1)日 時 11月17日(金) 11:00~12:00

(2)場 所 全農インターナショナルアジア本社

(3)相手側 (1名)

祝部智紀代表取締役社長

(4)県 側 (計7名)

・熊田農政部長、白鳥経済流通課長

・菊地栃木県農業協同組合中央会長、中村全国農業協同組合連合会栃木県本部長 他

(5)内 容

農政班は、農業団体とともに、シンガポール等で県産の「コメ」、「とちぎ和牛」を扱い販売促進等を行う全農インターナショナルアジアを訪問し、祝部社長と和牛に関する現地ニーズについて意見交換を行い、「とちぎ和牛」の更なる取引拡大に向けた情報交換を行いました。

【牛肉バイヤー】

(1)日 時 11月17日(金) 14:00~17:00

(2)場 所 アディレクト (ADiRECT Singapore Pte Ltd) 本社他

(3)相手側 (3名)

ジャッキー・ゴウ CEO 他

(4) 県 側 (計7名)

- ・熊田農政部長、白鳥経済流通課長
- ・菊地栃木県農業協同組合中央会長、中村全国農業協同組合連合会栃木県本部長 他

(5) 内 容

農政班は、農業団体とともに、シンガポールで「とちぎ和牛」を扱う大手輸入卸売業者であるアディレクト (ADiRECT Singapore Pte Ltd) を訪問し、ジャッキーCEOらと和牛に関する現地ニーズについて意見交換を行い、「とちぎ和牛」の更なる取引拡大に向けた情報交換を行いました。

意見交換の中では、シンガポールにおいて、今後は「とちぎ和牛」のブランディングや品質の維持・向上がより重要になることを確認しました。また、意見交換後には、アディレクトとともに「とちぎ和牛」取扱いレストラン2店舗を訪問しました。

8 日本酒等試飲商談会

(1) 日 時 11月17日(金) 13:30~16:30

(2) 場 所 OGBC Event Hall

(3) 対象者 (約30社)

現地バイヤー (ディストリビューター、小売店、レストラン関係者)、酒ソムリエ等

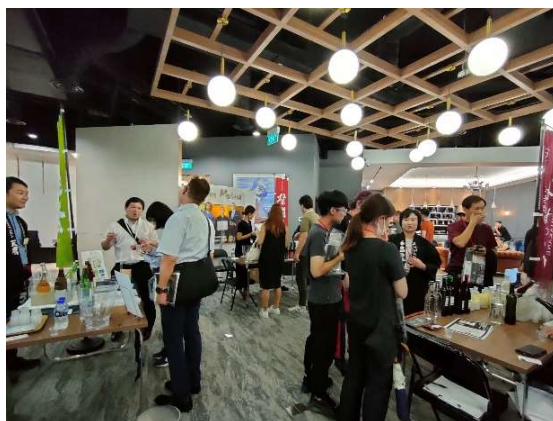
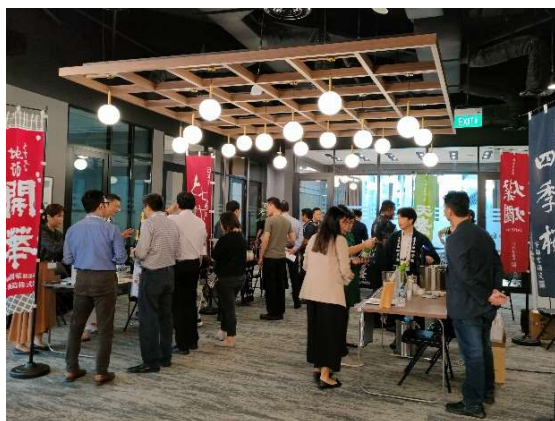
(4) 県 側 (計8名)

- ・岡本工業振興課長、工業振興課職員
- ・ジェトロ栃木貿易情報センター
- ・県内酒蔵5社 (日本酒の他に、焼酎、リキュール、蜂蜜酒を提供)

(5) 内 容

栃木県酒造組合と連携し、計5社の県内酒蔵が渡航参加の上、現地バイヤー向け試飲商談会を開催しました。各酒蔵は現地市場での普及に向けて特にアピールしたい4銘柄を用意し、取引に繋がるよう酒蔵自ら特徴等を説明しました。

参加者からは、「現在取り扱っている他県の酒より美味しかったので、今回試飲できた酒に入れ替えたい。(レストラン経営者)」、「今回参加の酒蔵の酒を既に取り扱っているが、新たな銘柄を試飲できた。取扱う銘柄に追加することを検討したい。(既存取引先ディストリビューター)」などの声が聞かれました。



9 とちぎの魅力発信レセプション

(1)日 時 11月17日(金) 18:30~20:30

(2)場 所 ホテル ジェン タングリン 2A階 マラッカ&ペナン

(3)招待者(計80名)

シンガポール政府、現地の公的機関や民間企業等

(4)県 側(計44名)

- ・福田知事、佐藤議長、木村議員、池田議員、石井産業労働観光部長、熊田農政部長、岡本工業振興課長、福田国際経済課長、小池観光交流課長、白鳥経済流通課長 他
- ・ジェトロ栃木貿易情報センター、民間事業者
- ・栃木県酒造組合
- ・栃木県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会栃木県本部等の農業団体

(5)内 容

知事が、シンガポール政府等、80名の招待者に向けて、本県の食、観光、ものづくり産業をはじめとする技術に係る魅力をプレゼンテーションすることで本県の魅力をPRするとともに、栃木県酒造組合や栃木県農業協同組合中央会がそれぞれの製品に関するプレゼンテーションを行いました。

会場では、県産日本酒やとちぎ和牛のステーキ、とちあいか、にっこり、とちぎの星のおにぎりを提供したほか、観光動画を放映、各種パンフレットを配布するなどし、本県の魅力についてPRするとともに、関係の構築・強化を図りました。

参加者からは、「シンガポールには既に多くの日本産品が流通しているが、今日、栃木県産品はどれも質が高いことが分かった。商機は十分にある。」「この機会に栃木県のことを知ることができた。食、歴史、文化、自然等、様々な観光コンテンツがある栃木県へ是非行ってみたい。」などの声が聞かれました。



